

(様式第1号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

令和5年(2023年) 月 日

質問書

(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

住 所	
商号又は名称	
代表者職氏名	
担当者	
電話番号	
E-mail	

質問事項	具体的な内容

- ・質問項目には、質問する資料名(実施要領、様式など)及び該当箇所を記載するなど、内容が容易に理解できるよう記載すること

(様式第2号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

令和5年(2023年) 月 日

プロポーザル参加表明書
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

代表者

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

令和5年(2023年)7月28日付けで公募のありました5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託に係るプロポーザルへの参加を表明します。また、プロポーザル実施要領第5項に掲げる参加要件を満たしていることを誓約します。

1 代表者

商号又は名称	
代表者	
本社所在地	
電話・FAX番号	(電話) (FAX)
設立年月日	西暦 年 月 日
資本金	千円
従業員数	人(年 月 日現在)
直近2事業年度の平均売上高	千円
本業務での業務内容	

支店・営業所等の概要(担当の所属)	
支店等の名称	
所在地	
電話・FAX番号	

・担当する支店・営業所がある場合、記入すること

2 構成員

商号又は名称	
代表者	
所在地	
電話・FAX 番号	(電話) (FAX)
設立年月日	西暦 年 月 日
資本金	千円
従業員数	人 (年 月 日現在)
業務内容	

<添付書類>

- 特定業務共同企業体プロポーザル参加申請書・協定書（様式第3号）
- 受賞歴（様式第4号）※任意
- 業務実施体制調書（様式第5号）
- 配置予定技術者の業務実績（様式第6号）
- その他（)
※必要に応じて添付書類を追加すること。

(様式第3号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

特定業務共同企業体プロポーザル参加申請書
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

令和5年(2023年) 月 日

つくば市長 宛て

共同企業体の名称	〇〇・△△特定業務共同企業体
(代表者) 構成員 住 所	
商号又は名称	
代表者職氏名	
構成員 住 所	
商号又は名称	
代表者職氏名	

つくば市が発注する下記業務の共同受注によるプロポーザルに参加したいので、別添書類を添えて申請します。

なお、当共同企業体は、標記の特定業務共同企業体の代表者に、入札及び見積りの一切に関する権限を委任します。

記

1 入札対象事業

- (1) 事業名 5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託
- (2) 履行場所 つくば市研究学園一丁目1番地1

2 添付書類

- (1) 特定業務共同企業体協定書

特定業務共同企業体協定書

(目的)

第1条 当特定業務共同企業体は、次の業務を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託
- (2) 前号に附帯する業務

(名称)

第2条 当特定業務共同企業体は、〇〇・△△特定業務共同企業体（以下「当企業体」）と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇県〇〇市〇〇〇〇に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は令和5年（2023年） 月 日に成立し、第1条に規定する業務（以下「本業務」という。）の委託契約の履行後3か月を経過するまでの間は、解散することができない。

2 当企業体は、本業務を受託することができなかつたときは、前項の規定に関わらず、本業務に係る委託契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

〇〇県〇〇市〇〇〇〇

株式会社〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇〇〇〇

株式会社〇〇〇〇

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、株式会社 〇〇〇〇 を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、本業務の履行に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにしたうえで、委託者及び監督官庁等と折衝する権限並びに自己の名義を持って業務委託料の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合)

第8条 各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、本業務の業務委託料の変更があっても、この比率は変えないものとする。

構成員名 株式会社 ○○○○ ○○%

構成員名 株式会社 ○○○○ ○○%

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参酌の上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって、代表者を委員長とする運営委員会を設置し、組織及び編成並びに本業務の履行の基本に関する事項、資金管理方法、当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、本業務の履行に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、本業務の委託契約の履行及びその他の業務の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、○○○○銀行○○○○支店とし、共同企業体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によって取り引きするものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、本業務完了時に決算するものとする。

(利益金配当の割合)

第13条 決算の結果利益金を生じた場合には、第8条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果欠損金を生じた場合には、第8条の規定による割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(業務途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、委託者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が本業務を完了する日までは脱退することはできない。

- 2 構成員のうち本業務において前項の規定により脱退した者がある場合において、残存構成員が協同連帯して本業務を履行する。
- 3 第1項の規定により構成員が脱退したときにおける残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が有していた出資の割合を残存構成員が有している出資の割合によって分割し、これを第8条の規定による割合に加えた割合とする。
- 4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。
- 5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には利益金の配当は行わない。

(構成員の除名)

第16条の2 当企業体は、構成員のうちいずれかが本業務において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な理由を生じた場合においては、他の構成員全員及び委託者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

- 2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。
- 3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までの規定を準用する。

(業務途中における構成員の破産又は解散に対する措置)

第17条 構成員のうちいずれかが本業務において破産又は解散した場合には、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に変えて、他の構成員全員及び委託者の承認により残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後の契約不適合責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該業務につき契約の内容に適合しないものであったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

〇〇〇〇株式会社外1社は、上記のとおり〇〇・△△特定業務共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書3通を作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自1通を所持し、1通を発注者へ提出するものとする。

令和5年(2023年) 月 日

住 所

代表構成員 商号又は名称

代表者氏名

住 所

構 成 員 商号又は名称

代表者氏名

(様式第4号)

本件責任者：
担当者：

連絡先：
連絡先：

受賞歴

(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

1	受賞作品名	
	受賞年	
	受賞者(事業者)名	
	賞の名称/授与者	
	証明書類等	
2	受賞作品名	
	受賞年	
	受賞者(事業者)名	
	賞の名称/授与者	
	証明書類等	
3	受賞作品名	
	受賞年	
	受賞者(事業者)名	
	賞の名称/授与者	
	証明書類等	
4	受賞作品名	
	受賞年	
	受賞者(事業者)名	
	賞の名称/授与者	
	証明書類等	
5	受賞作品名	
	受賞年	
	受賞者(事業者)名	
	賞の名称/授与者	
	証明書類等	

- ・過去10年以内に国内外の公共団体、業界団体、学会、大学、業界紙誌等の主催による表彰・顕彰等を受けたことがある場合、5件以内で記入すること
- ・証明書類等は、受賞したことを証明できる書面(授与者からの通知や賞状の写し等)や、提出時点で第三者が受賞を確認できる公開された情報(授与者のホームページ上の告知等)を添付または記載すること(添付は1部で可)
- ・本様式の提出は任意とする

(様式第5号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

業務実施体制調書
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

役割	氏名・所属・ 役職等	年齢/ 経験年数	保有資格名/ 登録番号	担当する 業務内容
管理 技術者	所属・役職 氏名	歳/ 年		
総合 主任	所属・役職 氏名	歳/ 年		
構造 主任	所属・役職 氏名	歳/ 年		
電気 主任	所属・役職 氏名	歳/ 年		
機械 主任	所属・役職 氏名	歳/ 年		

・配置を予定している担当者について記入すること

再委託先	再委託する業務内容

・業務の一部を再委託する場合には、委託先及び業務の内容を記入すること（再委託の決定がなされていない予定の場合であっても記載して良い）

(様式第6号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

配置予定技術者の業務実績

(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

- ・ 1名当たり最大3件までの記入とし、技術者最大5名について作成すること
- ・ 過去10年以内の実績のみを記載対象とし、契約相手は問わない
- ・ 原則として管理技術者及び主任技術者の実績を記載することとするが、特筆すべき実績があり、本件への参加を予定している技術者がいる場合は、代わりに記載しても良いものとする
- ・ 必要に応じて、実績を証明できる書類の提出を求める場合がある

No.	(1~5の通し番号を記入)
氏名	
当業務での技術者の役割	・ 管理技術者 ・ 主任技術者 (役割：総合/構造/電気/機械) ・ 技術者 (役割：)
経験年数	歳/ 年

実績1	業務名		
	発注機関		
	当該実績での立場		
	業務完了年月	西暦 年 月	
	対象建築物の構造	鉄筋コンクリート造/鉄骨造/鉄骨鉄筋コンクリート造/ その他 ()	
	区分	基本設計/実施設計/基本・実施設計/ その他 ()	
	評価項目としての該当 ※	リノベーションとしての実績	該当/非該当
		鉄筋コンクリート造としての実績	該当/非該当
廃校としての実績		該当/非該当	
地域コミュニティ施設としての実績		該当/非該当	
音楽ホール・舞台としての実績		該当/非該当	
	美術館・ギャラリーとしての実績	該当/非該当	

※例えば記載されている実績がリノベーションの実績である場合、一次審査(書類審査)の加対象となるため、「評価項目としての該当」欄を「該当」とすること。

実績2	業務名			
	発注機関			
	当該実績での立場			
	業務完了年月	西暦 年 月		
	対象建築物の構造	鉄筋コンクリート造／鉄骨造／鉄骨鉄筋コンクリート造／ その他（ ）		
	区分	基本設計／実施設計／基本・実施設計／ その他（ ）		
	評価項目 としての該当 ※	リノベーションとしての実績	該当／非該当	
		鉄筋コンクリート造としての実績	該当／非該当	
廃校としての実績		該当／非該当		
地域コミュニティ施設としての実績		該当／非該当		
音楽ホール・舞台としての実績		該当／非該当		
美術館・ギャラリーとしての実績		該当／非該当		

※例えば記載されている実績がリノベーションの実績である場合、一次審査（書類審査）の加対象となるため、「評価項目としての該当」欄を「該当」とすること。

実績3	業務名			
	発注機関			
	当該実績での立場			
	業務完了年月	西暦 年 月		
	対象建築物の構造	鉄筋コンクリート造／鉄骨造／鉄骨鉄筋コンクリート造／ その他（ ）		
	区分	基本設計／実施設計／基本・実施設計／ その他（ ）		
	評価項目 としての該当 ※	リノベーションとしての実績	該当／非該当	
		鉄筋コンクリート造としての実績	該当／非該当	
廃校としての実績		該当／非該当		
地域コミュニティ施設としての実績		該当／非該当		
音楽ホール・舞台としての実績		該当／非該当		
美術館・ギャラリーとしての実績		該当／非該当		

※例えば記載されている実績がリノベーションの実績である場合、一次審査（書類審査）の加対象となるため、「評価項目としての該当」欄を「該当」とすること。

(様式第7号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

令和5年(2023年) 月 日

企画提案書
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

代表者

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

令和5年(2023年)7月28日付けで公募のありました5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託について、企画提案書類を提出します。

※企画提案書(任意様式)については、別紙「プロポーザル実施要領」を参照

<添付書類>

- 企画提案書 (任意様式、A3用紙3枚以内)
- 業務工程計画書 (任意様式、A3用紙1枚以内)
- 本業務委託見積書 (任意様式、A4用紙1枚以内)
- プレゼンテーション審査出席者報告書(様式第8号)

(様式第8号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

プレゼンテーション審査出席者報告書
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

代表者

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

上記業務の提案に係るプレゼンテーション審査について、出席者を報告いたします。

役 職 名	氏 名

(様式第9号)

本件責任者：	連絡先：
担当者：	連絡先：

令和5年(2023年) 月 日

参加辞退届
(5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託)

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

代表者

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

令和5年(2023年)7月28日付けでプロポーザル参加表明書を提出しました5-6つくば市文化芸術創造拠点基本・実施設計業務委託に係るプロポーザルへの参加を辞退します。

なお、既に提出した書類等については一切返却を求めません。